

荒野での体質改善 (出 16:1-8)

世の中の人々は、熱心にやればうまくいく、努力は必ず報われるという信念で生きています。その信念の裏側には、自分が神だから、自分で自分の人生の責任を持つという前提があります。熱心は良いのですが、根底に神様を否定する本性からのものですから、結局は、疲れて重荷を負うしかなくなります。お金、健康があれば良いと人生のフォーカスをそこに合せていきますが、それも霊的なことに無知なゆえに生まれてきた考えであり、わざわざは絶えることなく、苦しみに耐えることもできません。成功を人生の目標としてがんばっても、その成功は、自分の夢をかなえることやどこかの分野でトップになることで、それでは、地獄の運命を抱えて生きるとは変わりありません。結局、成功することに縛られ、自由にならず、目標を達成しても、崩壊してしまうだけです。努力、物質、成功を求めても、消えない傷が残し、むなしく、不安を抱えて生きるしかありません。逃亡者として、引きこもり、対人恐怖症、犯罪、中毒や依存症に陥り、崩れていくだけです。それは、聖書にあるだけではなく、日本の現実の姿です。信者である私たちは、目覚めて、その事実を見るべきです。しかし、人々は、その事実を包装して、気づくこともなく生きています。私たち信者は、その中に光を照らす現場灯台として召されました。私たちがいることで、事実を見えなくしている包装が破れて、本性が現されるようになります。私たちが現場灯台だという意識を持つだけで、神様がそのようになさるのです。

そのように神様にとってとても重要な役割をする尊い存在なので、神様は私たちが荒野の道を通らされます。私たちの体質が、サタンの奴隷の体質のままなので、そのままでは現場灯台の祝福を発揮できないので、新しい体質となるように、体質改善のために通らされるのです。ですから、感わされずに、**荒野での体質改善の答えを味わうことによって、現場灯台の答えを見るようにしま**

しょう。イスラエルの民は、荒野を通っても、最後まで体質は変わりませんでした。イエス・キリストが来られ、復活ののち、世界福音化のために体質改善をしてくださいました。体質改善は、現場灯台の必修科目です。

荒野で、条件、環境、状況のゆえに左右されることは当たり前だと思っているのが古い体質です。紅海、喉の渇き、空腹などで、すぐにつぶやき、左右されました。神様はマナを与え、肉も与えられ、炎の柱、雲の柱で守り導かれたのですが、民は、いつも不平不満を言いつぶやいていました。体質の中に、不安、つぶやき、不平、責任転嫁、言い訳があり、毎日、そうなるしかないと思っています。しかし、神様は「わたしはあなたがたの主。エジプトから連れ出した神である」と言われます。つまり、つぶやく理由は、条件、環境、状況



が悪いからではありません。神様が私の主であると分かっていること、出エジプトさせられた神様であると分かっていることです。創造の神様がともにおられる神の民であり、神様は契約の神であって、私は契約の民であるというアイ

デンティティがわかっていないのです。それは、**キリストによって神の子どもとなった受けた祝福を知らないこと**です。キリストにあって、どんな条件、環境、状況であれ、神様は責任を持って守り安全に導いてくださいます。それが分からずにいるから、条件、環境、状況で左右されてしまうのです。つまり、オンリーキリストになっていないからサタンの奴隷の体質のままになります。

キリストを忘れていて、体質が変わらないので、神様は荒野を通して、その事実をあきらかにしてください。変わっていない体質が表に現れるようにされ、**その体質を脱ぎ捨てて、聖霊の導きに従う、インマヌエルを味わう体質に変えるようにさせてくださる**のです。自分が古い体質のままであることを素直に認めて、私は神の民だから、聖霊に導かれ、聖霊の力によって生きると祈りま

しょう。そのときから、初代教会の時に起きたこと

がはじまります。
なにがあっても、まっさきに契約の上にかたく立ちましょう。サタンとの戦いですから、イエスはキリストと結論を握り、すべては終わって、私は幸いな者だと告白しましょ。それゆえ、生きる理由は神の国であり、それを全うする方法はオンリー聖霊だと握りましょ。条件、環境、状況は「知らなくても良い」と言われたように、なにも問題にならないと契約握って、聖霊の導きを受けましょ。契約に立たないと、自分の知識でいろいろ言います。その自分は十字架とともに死んだと、契約でスタートしましょ。そのようにしていた初代教会は、信徒 120 人で不可能な状況だったのに、ローマを福音化していきました。契約に立って、**ただ聖霊に満たされるように**(使徒 1:8)祈ることが

聖霊の導きのスタートです。そして、どんな状況でも受け入れ、感謝を持って、希望の中で祈りに集中するようになります(使徒 1:14)。人の話を聞いたり、相談することなく、祈りに集中していると、使徒 2 章の現場の門が開かれるようになります。聖霊によって開かれるので、それに従って行けば良いのです。契約に立って祈りに集中していると、聖霊がひとつひとつ導いてくださいます。この新しい体質を身に着けて、体験しましょ。メッセージを握り、考え、いま荒野のようなところでも、尊い伝道者ゆえに、体質改善の訓練所だと感謝を回復しましょ。そして、祈りの時間を優先して、神様に感謝し賛美をささげましょ。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

出エジプト 16:1-8 荒野での体質改善

なるほど/闇の現場を生かす現場灯台として召された信者だからこそ、神様は険しい荒野を通らせ、条件や環境、状況に左右される昔の体質を改善させ、聖霊の導きに従う信者の体質に変えられる。
ならば/今ある不平不満の理由は、昔の体質のまま、条件と環境に縛られるからだと認めよう。荒野のような現実の条件は、伝道者としての体質を身につけるために、神様が用意された訓練所と受け止めて祈ろう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2019年3月17日)

1 部礼拝 : 戻って来た契約の箱 (Iサム 6:10-16)

福音と救いの祝福、神様が願っておられること、神様の計画を知って、みことばを正確に握って信仰生活するようにされて感謝します。誤った契約ではなく正しい契約を握りますように。人の言葉は変わっても、変わらない神様の契約を握って、まことの力を味わう人生になりますように。サムエルが握った WITH、インマヌエル、ワンネスの契約を握って、まことの答えと祝福を味わう人生になりますように。今この時間、神様がくださる大きな力を得ますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2 部礼拝 : その日以来 (Iサム 16:13)

私を召された神様の必然的な計画の中で、私の産業、職業、信仰生活が霊的戦争、崇拜戦争(サタン崇拜)、メイソン戦争であることを知って、予め勝利させてくださり感謝します。私が何をしても一番最初に私のすべての過去が続く答えの土台になりますように。私の今日が続いて神様の力が現れる答えを味わいますように。神様の確実な力を持って、未来に永遠の答えを残しますように。王の王である主の御名によって、私の産業、学業、残りの人生を完全に回復しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。